

 Team NACK2	N ever Give Up A ct on my own C hange myself K nowledge is money	Ne o 名寄高校2期生(通算79期生) 33号(進路特別号) 令和7年5月1日 進路担当:佐川 大樹
--	---	---

☆全統共通模試

週末の26日(土)に3年生対象の全統共通テスト模試が行なわれました。大手予備校の河合塾が実施している共通テスト対策の模試です。当然、共通テストを受験しようと考えている3年生が受験します。しかし、共通テストは国公立だけでなく、私大のほとんども導入していますので、(注1) 大学受験を考えている生徒がほぼ全員受験するものと思って間違いないと思います。

共通テストは、共通一次試験(昭和54年~平成元年)、センター試験(平成2年~令和2年)を経て、令和3年からスタートしました。基本的には国公立大学を受験する生徒が受ける共通問題で、ここでの点数と各大学で実施する2次試験(個別試験)の合計点で合否が決まります。共通一次の時代では文系、理系に関係なく全員が5教科7科目1000点満点(その後5教科5科目800点満点)を受験するというように、非常にシンプルでした。

センター試験に入り私立大学も参加するようになると、いろいろな受験パターンが生まれました。私はセンター2年目の年に現役生として受験しましたが、まだ(注2) その頃はそんなに複雑でもありませんでした。しかしその後リスニングが入ってきたり、理科、社会で第一解答科目なんてものが入ってきたり、さらには前回の学習指導要領から理科で基礎科目が登場したり(基礎科目は50点満点なので、2科目で1つという数え方をします)、(注3) 国語で現代文だけ受験の人と、古文・漢文も必要とする人の試験時間が「？」だったりと、ずいぶんゴチャゴチャしてきました。昨年、学年通信(元1Eは学級通信)で「共通テスト基礎知識」と題してそのルールを紹介しましたが、こればかりは実際に経験してみないとわからないと思います。

これは模試を実施する先生方にも同じことが言えて、誰がどの受験パターンか把握して、時間割や座席割りを作成するなど事前準備が大変になります。中には自分の受験科目や受験パターンがわかっていない生徒もいたりして、その対応もしていかなければなりません。自分のことなんだから自分の受験科目くらい把握しておけよとも思いますが、いきなり全部把握しろというのも無理な注文かもしれません。「多様化」と言えば聞こえはいいですが、あんまり複雑すぎるのも考えものかもしれません。

また、今年の共通テストから「情報Ⅰ」が試験科目に追加され、国公立大を受験する生徒は、基本 6 教科 8 科目 1000 点満点となっています。また数学②や国語で試験時間がそれぞれ 10 分ずつ増えたことから、1 日の中で模試を実施すると朝 8 時半から始まって夜 8 時近くまでかかってしまうことになります（この後、自己採点もするので 1 日でやると夜 9 時くらいまでかかる？）。さすがに生徒をそこまで残すわけにはいかないので、**情報Ⅰだけは木曜日か金曜日の放課後にやる**という対応をしています（たぶん他の高校も同じ対応だと思います）。それでも夕方 6 時半までテスト、自己採点が終わるのがだいたい 7 時半というのは毎年のことです。毎年 3 年生はこういう模試を何回も受けて形式に慣れて本番に挑むのです。

（注 1）

厳密に言えば、推薦型や総合型で国公立大に行く場合は共通テストが必要なくなる場合もあると言えはありますが、それは「結果的に」であって、推薦型や総合型で不合格になれば一般受験にまわります。そのときは当たり前前に共通テストを受けなければなりません。

（注 2）

私のときは、英語（200 点満点）、数学（100 点満点×2）、国語（200 点満点）、理科（100 点満点）、社会（100 点満点）の計 800 点満点でした。理系の人は理科を 2 科目受けて点数の高い方を採用、同様に文系の人は社会 2 つを受けて高得点の方を採用だったかと思います。

現在、理科や地歴公民を 2 科目受けたときの扱いについては、もちろん受験する大学によって異なり、①2 科目の点数を単純に合計する、②どちらか点数の高い方を採用する、③第 1 解答科目（最初に受験した科目）の点数を採用する、などがあります。また、理科に関して言えば、理科 2 科目受験で「物理」と「物理基礎・化学基礎」というように同じ名称の科目が含まれてもいいのか、ダメなのかも大学によって異なります。何せ今の受験は複雑なのです。

（注 3）

共通テストの国語の場合、「現代文のみ」でいいという人は、現代文の 3 題を 90 分で解けばいいのですが、古文・漢文まで必要だという人は、前述の 3 題を含む計 5 題を同じ 90 分で解きます。つまり、「現代文のみ」の人は、3 題だけに集中すればよいので、単純に試験時間がほぼ 2 倍になったようなものです。制度上仕方のないことですが、古文・漢文まで受けた生徒と同列に見ていいのかという疑問は残ります。